



2012年4月17日

各位

会社名：株式会社ゼンショーホールディングス
代表者名：代表取締役会長兼 CEO 小川 賢太郎
(コード番号 7550 東証第1部)
問合せ先：グループ財務部長 杉園 大貴
(TEL：03-5783-8818)

2012年3月期 連結通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2011年11月9日に公表いたしました2012年3月期の連結通期業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結通期業績予想の修正 (2011年4月1日～2012年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	401,767	25,743	23,781	8,520	70.37円
今回修正予想 (B)	403,094	20,983	19,327	3,001	24.79円
増減額 (B-A)	+1,327	△4,760	△4,454	△5,519	—
増減率	+0.3%	△18.5%	△18.7%	△64.8%	—
(ご参考) 前期実績	370,769	17,660	15,791	4,735	39.11円

2. 修正の理由

2006年5月に当社の100%出資子会社である Zensho America Corporation が発行済株式数の全株を取得し連結子会社といたしました Catalina Restaurant Group Inc.

(以下、CRG社)は、現在主に米国の西岸部におきまして186店舗(FC19店舗を含む)のレストランを展開しております。

CRG社におきまして、2008年9月のリーマンショック以降続く米国経済悪化の影響を受け業績が低迷したことから、2010年12月に中期経営計画を立て、収益改善に努めてまいりました。しかしながら、早期の黒字化は困難と判断し、2012年3月期第4四半期会計期間において、CRG社ののれん代の減損損失約20億円を計上することといたしました。また、CRG社をはじめとする海外子会社の決算期を12月期から3月期へ変更したことに伴い、当該会社の2012年1月～3月の3か月間の売上高及び損失を加えました。さらに2012年3月期下期の連結業績状況を勘案いたしますと、2012年3月期連結通期業績の営業利益、経常利益、当期純利益が予想を下回る見込みであるため、連結通期業績予想を修正いたします。

3. その他

- (1) CRG 社ののれん代の減損損失については、キャッシュ・フローに影響はございません。
- (2) CRG 社ののれん代の減損処理に伴い、当社の個別決算（単体）において、子会社株式の評価性引当金（特別損失）約 114 億円を計上いたしますが、連結決算では相殺消去されるため、連結業績への影響はございません。
- (3) 2013 年 3 月期の連結通期業績につきましては、売上高 4,361 億円、営業利益 273 億円、経常利益 247 億円、当期純利益 123 億円を見込んでおります。

上記に記載した 2012 年 3 月期の連結通期業績予想の修正及び 2013 年 3 月期の連結通期業績の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しです。実際の 2012 年 3 月期の通期実績及び 2013 年 3 月期の通期予想は、2012 年 5 月 9 日に発表いたします。

以上